

## 第7学年 国語科 年間指導・評価計画

### 目 標

- (1) 目的や場面に応じ、日常生活にかかわることなどについて構成を工夫して話す能力、話し手の意図を考えながら聞く能力、話題や方向をとらえて話し合う能力を身に付けさせるとともに、構成を考えて的確に書く能力を身に付ける。
- (2) 目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえる能力を身に付けさせる。

### 評価の観点及びその趣旨

観 点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習を通して、社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。具体的には、「言葉の働き」「話し言葉・書き言葉」「漢字」「語彙」「文や文章」「言葉遣い」「表現の技法」「情報と情報との関係」「情報の整理」「伝統的な言語文化」「言葉の由来や変化」「書写」「読書」などを通して知識・技能を身に付け、日常生活に生かしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話すことに関して、言葉の働きや言葉遣い、声の出し方、内容の根拠などに気を付けている。</li> <li>聞くことに関して、根拠や信頼性などに気を付け、話し手の真意を理解している。</li> <li>書くことに関して、書き言葉や内容の根拠などに気を付け、読み手に分かりやすい文章を書いている。</li> <li>読むことに関して、書き手の意図を理解する読みができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの課題に対して、粘り強くいねいに取り組もうとしている。</li> </ul>

月	時 数	単元名 教材	学習内容・ねらい
4	1	朝のリレー	<ul style="list-style-type: none"> <li>詩を読んで想像したことや、好きな言葉や表現を交流する。</li> </ul>
	1	言葉に出会うために 野原はうたう	<ul style="list-style-type: none"> <li>詩の作者である生き物になったつもりで、情景や心情を想像しながら音読する。</li> </ul>
	4	声を届ける 書き留める 言葉を調べる 続けてみよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>音読・発表のしかたを理解する。</li> <li>ノートの書き方、工夫のしかたを理解する。</li> <li>辞典・事典で言葉を調べる方法を理解する。</li> <li>「言葉の手帳」を作る。</li> </ul>
5	4	シンジュン	場面の展開に沿って、二人の関係の変化を整理する。
	1	情報を的確に聞き取る	<ul style="list-style-type: none"> <li>効果的なメモの取り方を確かめる。</li> </ul>
	1	情報整理のレッスン	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報を比較・分類する方法を確かめる。</li> </ul>
	4	情報を整理して書こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的や相手を明確にして題材を決める。</li> </ul>

	1	漢字 1 漢字の組み立てと部首	・偏旁冠脚、部首の種類について理解する。
6	2	ダイコンは大きな根？	・文章の中心的な部分を捉える。
	3	ちょっと立ち止まって	・文章の構成に着目し、要旨を捉える。
	1	思考のレッスン1 意見と根拠	・意見と根拠の結び付きを考える。
	4	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する	・話題を決め、材料を選び、話の構成を考え、練習し、スピーチの会を開く。
	1	漢字に親しもう2	・新出漢字を確認する。
	2	文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう	・言葉のまとまりについて考える。
	3	情報を集めよう 情報を読み取ろう 情報を引用しよう	・調べる内容を絞り込み、調べ方を考え、情報を集め、読み取る情報の適切な引用のしかたを考える。また、著作権について知る。
7	3	詩の世界	・詩のよさを発表し、三編の詩の表現を参考にして、詩を作る。
	2	[書く] 詩を作ろう 比喩で広がる言葉の世界	・言葉について考える。
	2	言葉1 指示する語句と接続する語句	・導入の課題に取り組み、指示する語句や接続する語句について関心を持ち、理解する。
	1	言葉を集めよう もっと「伝わる」表現を目標として	・観点を決めて、言葉を集める。
	1	読書を楽しむ	・「ポップ作り」、「読書掲示板」、「読書記録」の中から、夏休みに行う活動を選び、活動の内容に沿って、見通しを立てる。
9	4	大人になれなかった弟たちに……	・描写に着目して登場人物の心情を捉える。
	5	星の花が降るころに	・場面や描写を結び付けて読む。
	1	聞き上手になろう 質問で話を引き出す	・きき方の工夫や質問の種類を知る。
	2	項目を立てて書こう 案内文を書く	・案内する事柄と相手を決め、情報を整理し、案内文を書く。
	1	[推敲] 読み手の立場に立つ	・読み手の立場に立って、案内文を推敲する。

10	2	言葉2 方言と共通語	・地域による言葉の違いについて関心を持ち、方言と共通語の違いを理解する。
	1	漢字2 漢字の音訓	・「音」と「訓」の歴史や性質を理解する。
	4	「言葉」をもつ鳥, シジュウカラ	・結論に説得力をもたせるために、どのような工夫をしているか、本文の記述や図表などを根拠として、自分の考えを文章にまとめる。
	1	思考のレッスン2 原因と結果	・例題や問題から、原因と結果を抜き出し、どのようにつながっているかを整理する。
	5	根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く	・課題を決め調査を行い、結果を整理し構成を考え、図表などを引用してレポートを作成する。
	1	漢字に親しもう3	・新出漢字を確認する。
	1	【話し合い】 話し合いの展開を捉える	・話し合いの例文を聞き、空欄に当てはまる言葉を検討する。
11	4	話題や展開を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする	・話し合いの話題を決め、目的を明確にし、自分の考えをまとめ、グループで話し合う。
	1	音読を楽しもう 大阿蘇	・言葉の響きやリズムを味わいながら朗読する。
	1	音読を楽しもう いろは歌 古典の世界	
	4	蓬萊の玉の枝 ——「竹取物語」から	・描かれている古典の世界を想像する。
	2	今に生きる言葉 【書く】 故事成語を使って体験文を書こう	・本文を読み、故事成語について理解し、故事成語を使った体験文を書く。
12	4	「不便」の価値を見つめ直す 【書く】 根拠を明確にして、意見をまとめよう	・根拠を明確にして、意見をまとめる。
	2	助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く	・作品を選び、内容や魅力を分析し、どの観点から論じるかを決め、書評を書く。
	1	漢字に親しもう4	・新出漢字を確認する。
	2	文法への扉2 言葉の関係を考えよう	・言葉の関係について考える。
	1	考える人になろう	・筆者のものの見方や考え方を捉える。

		君たちはどう生きるか たのしい制約	
1	6	少年の日の思い出 [書く] 別の人物の視点から文章を書き換えよう	・登場人物の心情の変化をまとめる。
	1	漢字に親しもう5	・新出漢字を確認する。
	2	文法への扉3 単語の性質を見つけよう	・単語の性質について考える。
	2	随筆二編	・筆者の考えや思いについて話し合う。
2	4	構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く	・題材を選び、構成を考え、随筆を書く。
	2	言葉3 ささまざまな表現技法	・表現技法によるリズムの違いや効果を考える。
	1	漢字3 漢字の成り立ち 漢字に親しもう6	・漢字の成り立ちについて理解する。
3	5	一年間の学びを振り返ろう 要点をフリップにまとめ、発表する	・観点を決め、一年間の学習を振り返る。 ・詩を読み、印象に残った表現を発表する。
	1	さくらの はなびら	・説明文を読み、学習課題に取り組む。
	3	学習を振り返ろう	・スピーチを聞き、学習課題に取り組む。 ・新聞記事を読み、学習課題に取り組む。

### 【かがやきの評価について】

#### 1 知識・技能

定期考査 読書活動 小テスト 書写作品 百人一首 俳句創作 など

#### 2 思考・判断・表現

定期考査 発言 発表 感想文 スピーチ 聞き取り 音読・朗読 など

#### 3 主体的に取り組む態度

授業観察 ノート 提出物 ワーク 自主学習 古典暗唱 など